

務ニ服シ居リ會社側ニ於テハ明革獨立自由國並魚所
存ニ對シ總同盟解決條件ト合様ノ比例ニテ解雇平
當額等ヲ支給スル豫定ナルヲ以テ近ク全部解決スル
模様ナリ

右ノ中(通)報候也

別記

歎願書

(原文一巻)

我々一同は今回の工場従業員整理に就て重役諸氏の採られたる機宜の
処置に同情と希望とを持つものであります。而して會社復興に深き期待
を置くものであります。更に其爲に我々自身も亦多少の犠牲を拂ふことに
各々努むるものであります。此は實に重役諸氏の以持水の悲壯なる決意
に報はるゝ爲と大にしく日本の國家産業の發展の爲に微衷を致さるん
とする國民の義務と思ふからであります。以上の意味に於て今我々は茲に
歎願書を提出することを苦痛とするものであります。併し我々は發表さ
れたる會社の具体案に動もすればこの明革而起の爲に奮起せらるん
とする重役諸氏の総取を巧すに非ずやとの事實。例へば人選の
問題に於ける重役諸氏の工場現場の事情に暗きに乘じ肆意を
覆すもの多きは最も遺憾ある事でありませぬ。之に實に我々の歎願